

SDGs^{しんぶん}新聞

たいようせいめいほけんかぶしきがいしゃ
太陽生命保険株式会社

じょうず つか かね はなし
上手に使おう！ お金の話

☒ SDGsラジオを^よ読んでみよう！

みなさんは、^{じぶん}自分の^{みらい}未来について^{かんが}考えたことはありますか？

す しごと まいにち た す
好きなお仕事をがんばりたい！毎日おいしいごはんを食いたい！ステキなおうちに住みたい！なんて、
そうぞう
想像するだけでわくわくしますよね。

そんな「未来のじぶん」を叶えるためには、「いつ、どんなときに、どれくらいのお金が必要か」といったお金の知識や使い方を学ぶことも、とっても大切です。そして、それは「未来のじぶん」を守る力にもなるんです。

そこで、生命保険会社の「太陽生命」は子どもたちがお金や将来について学べるように、
お金のことを楽しく知ることができるイベントや、小学校での出張授業など、いろんな活動をしています。

こうして太陽生命は、「お金について知る・学ぶこと」の大切さを伝え、
子どもたちが自分の将来を守れるように取り組んでいるんですよ。

まず^{じぶん}はみなさんも、^{しょうらい}自分の^{そうぞう}将来を想像してみることから、はじめてみましょう。

☒ SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！



がぞうさんしょう
画像参照：ライフプランのイメージ画像
がぞう

これからみなさんの将来には、いろいろなできごとが起こります。たとえば、高校や大学
 などで進学したり、みんなの役に立てるようなお仕事についたり、家族と離れてひとり
 暮らしをはじめたり、新しい家族とくらしたり。どれもみなさんにとってワクワクするよ
 うな変化ですが、実はそのときに「まとまったお金」が必要です。また、自分や家族
 が突然、大きなケガをしたり、病気になったり、さらには事故にあったり、地震などの大
 きな災害が起きたり、といった「良くないできごと」への準備もしておかなければいけま
 せん。つまり、みなさんが思い描く「未来のじぶん」を叶えるためには、「いつ・どんなと
 きに、どれくらいのお金が必要で、どう準備しておくか」を考えておくことが大切です。
 このように、将来のくらしの設計や必要なお金の準備について考えられる力を「金融リ
 テラシー」といいます。子どもの頃から金融リテラシーを身につけるために学ぶことは、
 「未来のじぶん」を守り、充実した人生を送るために大切になります。

そこで、生命保険会社の「太陽生命」は、子どもたちが将来のくらしや備えについて学ぶように、さまざまな活動を行っています。たとえば、お金のことを楽しく学べる大きなイベントに参加して、金融リテラシーの大切さを説明したり、太陽生命の社員がみなさんの学校へ行って授業などを行っています。太陽生命は、これらの取り組みで、全国の子どもたちに「人生のいろいろなできごとに、お金で備えること」の大切さを楽しく、わかりやすく伝えています。こうした活動を通じて、イベントや授業に参加した子どもたちは、将来のくらしのイメージや必要なお金について学ぶことができます。このように、太陽生命は金融リテラシーを広めることで、子どもたちがお金に対する正しい知識を身に付け、「未来のじぶん」を育てるように応援しています。



がぞうさんしょう しゅっちょうじゅぎょう ようす
画像参照：出張授業の様子

☒ キーワード

きんゆう
金融リテラシー

お金の使い方や、ため方、もしものときに備える方法について考える力のことです。毎日のくらしや将来のために、とても大切な力です。

ほけん
保険

ケガや病気、事故など思いがけないできごと^{びょうき じ こ おも}に備えて^{そな}、お互い^{たが たす あ}に助け合うしくみのことです。

しゅっちょうじゅぎょう
出張授業

いろいろな仕事をしている人が、学校に来てお話をしてくれる、特別な授業のことです。

☒ たいしょう 対象ゴール



みなさんにできること！

どんなくらしをしたいか、どんな仕事しごとがしたいか、将来しょうらいのじぶんを想像そうぞうしてみましょう。

おさらい

- お金は、将来のくらしやできごとに備えるために必要なもの。
- 人生にはいろいろなできごとがあり、いつ・どんなときに・どれくらいのお金が必要かを考えることが大切。
- 太陽生命は、子どもたちに「お金や保険について知る・学ぶこと」の大切さを伝えている。

メモ



SDGs ラジオ